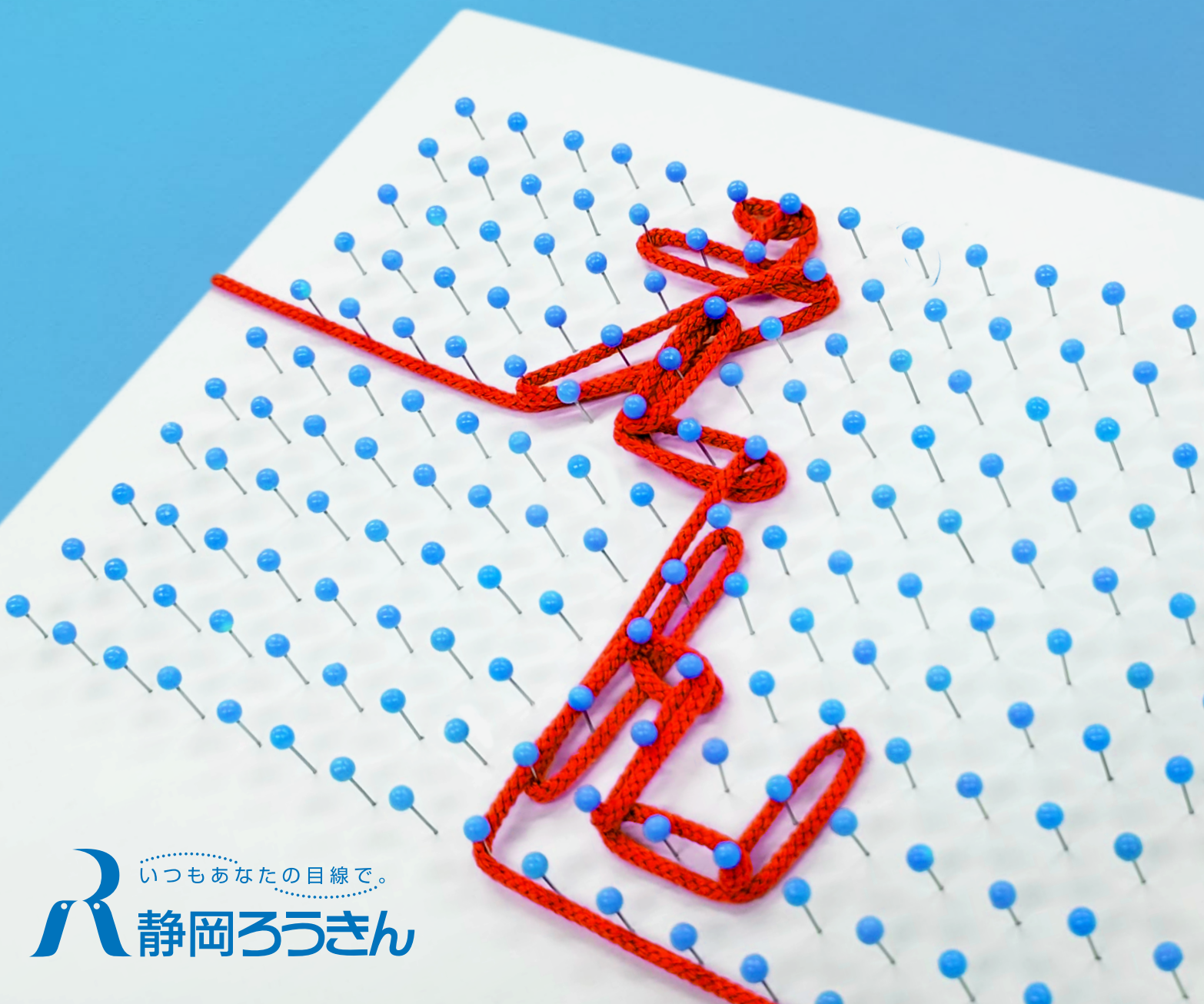


出会えた一人ひとりと心をつなぎ、そのご縁を広げる。



いつまでもはたらくひとたちと
共に歩み続ける
福祉金融機関であるために。

いつまでもはたらくひとたちと
共に歩み続ける
福祉金融機関であるために。

金庫数……………13金庫
店舗数……………596店舗
常勤役職員数…11,093人
団体会員数…47,759会員
間接構成員数…11,945,542人
預金残高…………23兆848億円
融資残高…………15兆5,716億円
(2024年3月末)



Kentaro Takamatsu

高松 健太郎

私が所属する営業統括グループでは、〈静岡ろうきん〉にかかわる営業戦略を策定し、目標実現に向けた推進施策のプランニングとマネジメントを行っています。本部各部署と連携しながら営業店の活動を支援し、全体で事業計画を達成できたときには大きな喜びを感じるとともに、充実感に満ち溢れます。また、マーケティング戦略に基づいたキャンペーン施策の計画立案や実行、CM作成等の広報活動まで担っており、幅の広さや責任の重さを感じますが、当グループならではの経験は、自己の確かな成長につながることを実感しています。



Nagisa Ishihara

石原 渚

私が所属する浜松高台支店では、産休や育休はもちろん、育児時短勤務制度など女性が働き続けやすい環境が整っています。また、子どもの体調不良などで仕事を休んだり、早く帰らなければいけなくなったりした場合も、上司や同僚が快くフォローしてくれます。私もかつて、育児をしながら仕事を続けることへの不安や心配はありましたが、周囲の理解やサポートのおかげで、安心して仕事に取り組むことができました。また、すでに出産や育児を経験された先輩方がいることも心強かったので、今度は自分が後輩たちの励みになれば嬉しいです。



Keisuke Doi

土井 恵介

私が所属する富士ローンセンターでは、家計に関する様々なご相談をいただいています。誰一人取り残さない。はたらくひとが一步でも前に進めるように。その想いを抱き、はたらくひとの生活を共に考え、支援する。福祉金融のプロとして、はたらくひとの不安を取り除き、将来へ希望を見いだせるよう最良な方法を常に模索しています。お客さまから信頼され、そして選ばれる職員へ成長することが今のやりがい。一人でも多くの〈静岡ろうきん〉ファンを増やしていけるように、日々邁進してまいります。



ひとを想い。ひとに応える。
社会のために、他の誰かのために
いま私たちに何ができるのだろうか。



Saya Kobayashi

小林 紗耶

私が所属する静岡中央ローンセンターでは、はたらくひととその家族が安心して快適な日々を送れるよう、本気で想える環境があります。住宅ローンの相談の際は、夢のマイホーム取得に向けた期待とともに、返済負担など様々な不安も抱えて相談にご来店される方もいます。そんな時こそ、お客さまが踏み出す幸せへの最初の一步をご支援できるよう精一杯寄り添い、その後のライフプランと一緒に考えます。困った時に頼りになる、信頼のおける存在でありつづけるために、日々努力していきます。



Kensuke Kawamoto

河本 賢祐

私が所属する榛南支店では、上司や先輩方は明るい方が多く、同じ係の先輩だけでなく、違う係の先輩もよく声を掛けてくれます。そのおかげで、業務中に困ったことができます。これは、「人に寄り添う」ことを大切にしている〈ろうきん〉だからこそ雰囲気だと感じていますし、「私もこんな風になりたい」と思える先輩方が身近にたくさんいる環境で働けることは、とても幸せなことです。



Akiko Shiba

柴 暁子

私が所属する清水支店では、はたらくひとの一人としてお客さまと同じ目線に立ち、金融商品のご相談・ご提案をさせていただくよう意識しています。日々の預金業務では、様々なお客さまと直接顔を合わせて仕事をしています。以前、お客さまから「あなたに担当してもらえて良かった。ありがとう」と、お手紙を頂くことができました。微力ながらお客さまのお役に立てたと実感できた大切な経験です。その経験を仕事へのモチベーションに、これからも笑顔とコミュニケーションを大切に日々の業務に邁進します。



Yuya Ishiyama

石山 侑矢

私が所属する浜松中央支店では、職員の教育・指導をはじめ、はたらくひとの生活応援、夢の実現をサポートする提案、支店の目標達成のための営業活動をマネジメントすることを心掛けています。それぞれの職員が100%の力を発揮できるよう、「やりがい・働きがいのある職場環境づくり」に係の運営方針に掲げています。常に様々な目標を達成できるチームとするため、時に自らが模範として最前線で営業を行う姿勢も必要であり、大変な面もありますが、大きな課題をクリアし、目標を達成した時の喜びを共有することは何よりの楽しみであり、更なる前進のための励みになります。

〈ろうきん〉と銀行はどこが違う？

〈ろうきん〉は、労働組合や生活協同組合のはたらく仲間がお互いを助け合うために資金を出し合い、利用し合うことで運営されています。そこで生まれた利益を、利用しやすい商品やサービスとして利用者に還元しています。一方、銀行は株主が資金を出し合い、生まれた利益は株主に還元しています。

ろうきん



協同組織

- 1会員1票制により、会員（勤労者）自らが、平等に運営参加
- 営利を目的とせず、剰余金は会員に還元

福祉金融

- 勤労者を中心に融資
- 勤労者の生活・福祉の向上ニーズに応える

銀行



株式会社

- 原則、1株1票制により、株式持高の多寡が運営を左右
- 利潤追求を目的とし、利益は株式持高に応じて株主に配当

企業融資

- 企業を中心に融資
- 企業の資金ニーズに応える

組織概要

(2024年3月末)

本店所在地 静岡市葵区黒金町5番地の1
創 立 1953年3月1日
出 資 金 38億円
店 舗 数 26店舗（インターネット静岡支店含む）
団 体 会 員 数 2,235会員
間 接 構 成 員 数 568,642人
預 金 残 高 1兆2,918億円
融 資 残 高 1兆119億円

採用関連

仕事内容 【営業(渉外)】 企業や団体の従業員等による会員組織に対して〈ろうきん〉の商品・サービスの提案や〈ろうきん〉の福祉金融事業の広報等を担当する。

【営業店窓口】 来店されたお客さまへの窓口対応ならびにお客さまのご要望にあった金融商品を提案し販売する。

【本 部】 経営企画、営業統括、総務人事、リスク統括、業務・融資管理、財務管理、資金運用などの方針策定・管理業務 等

※入庫時の配属は原則として営業店となります。

給 与 2024年4月 大卒 22万5,000円
短大卒 20万5,000円 其他諸手当あり

諸 手 当 通勤手当 家族手当 他各種手当

昇 給 年1回(7月)

賞 与 年2回(6月、12月)

勤 務 地 本店、県内各支店、本部、および東京、千葉等

勤務時間 8:40～17:00

休日休暇 週休2日制、祝日、夏季、冬季、慶弔、有給休暇(初年度16日)等

配属部門 本・支店／営業(渉外)、営業店窓口等

募集学科 全学部全学科

採用実績 2022年23名(男性10名・女性13名)

2023年19名(男性 7名・女性12名)

2024年27名(男性17名・女性10名)



静岡県労働金庫・エントリーのご案内

〒420-0044 静岡市葵区西門町1-20

総務人事部人事教育グループ

[電話] **054-221-6135** (直通)

[URL] <https://shizuoka.rokin.or.jp>



※ホームページをご覧の上、エントリーしてください。